EC-PORT、マレーシア大手ドラッグストア”ALPRO PHARMACY”と業務提携

東南アジア市場への越境EC及びデジタルマーケティングサービスを提供するEC PORT Sdn Bhd(本社: マレーシア
セランゴール州、CEO:鹿島功敬)は、マレーシア国内で50店舗のドラッグストア事業を展開するALPRO PHARMACY Holdings Sdb Bhd(本社:マレーシア ポートディクソン、CEO:ロー・シー・シオン)と業務提携を締結しました。2017年12月 よりEC-PORTサービスのユーザー企業の取扱商品を中
心に、日本国内の美容・健康関連商品をマレーシア国内のALPRO PHARMACYの店舗で販売することが可
能になります。また今後はマレーシア市場向け商品の日本国内でのOEM製造などについても協業してゆく予 定です。

ALPRO PHAMACYはマレーシア国内に50店舗を展開するドラッグストアです。おもに住宅街の路面店へ出店し、店舗での接客とコミュニケーションを重視した戦略を採用しています。そのため、一般的なドラッ グストアと比較し客単価がおよそ2-2.5倍ほど高いのが特徴です。また、日用雑貨のみならず、薬・化粧品・
スキンケア商品・ホームケア商品・健康食品など広範囲な商品を取り扱っています。

今回、EC-PORTは現地の富裕層をターゲットにクアラルンプール近郊で5店舗を展開する旗艦店舗”ALPRO PHARMACY Plus”で同社のユーザー企業が取り扱う美容・健康関連商品を販売します。各店舗内にそれぞれ専用の販売棚を設置し委託形式で販売します。販売に係る商品の輸出入、許認可の取得、委託在庫の管理、 販促資料の設置、店舗スタッフの教育、売上の回収はEC-PORTが実施します。また、委託販売で売上の高 い商品は、今後、ALPRO PHARMACYが直接仕入れ・購入を行い、マレーシア国内の50店舗へ流通する予
定です。本店舗販売は2017年12月 初旬よりスタートし、2018年3月 までにALPRO PHARMACY Plus”の 全5店舗へ展開します。

EC-PORTはLAZADAをはじめとするASEANの大手オンラインマーケットプレイスに加え、今後はドラッグストアに代表される小売店舗への販路を提供し、日本国内の美容・健康商品の東南アジア市場への流通を いっそう拡大してゆく予定です。本件への参加条件等詳細はお問合せください。

■展開予定店舗
・Plaza Arcadia, Desa Park City店

・Mont Kiara店(2018年3月 オープン予定) ・Tropicana Avenue店
・Jaya 33店
・One Avenue店
※平均ビジター(購入者)数:300~350名/日 ※平均客単価:約2,000円~2,300円/1名

<EC-PORTについて>
EC-
PORTは東南アジアへの日本製品の流通を支援する越境ECプラットフォームです。多民族国家であるマ
レーシアの特性を生かし、東南アジアのあらゆるエリアの言語や文化に精通した国際色豊かなスタッフが製
品情報の多言語翻訳・運用代行・出店支援・デジタルマーケティング・カスタマーサポートをワンストップ
で対応します。また東南アジアのハブであるクアラルンプールに構える物流拠点を利用し在庫管理からマレー
シア国内及び近隣諸国への発送代行までEC物流業務をワンストップでアウトソーシングが可能です。 http://www.ecport-my.com

---

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com